

聾学校地域支援だより

学校の宿泊学習 みんなはどうしてる？

林間学校、高原学習、修学旅行……各学校で宿泊をともなう行事が行われる時期ですね。わくわくしている人も、ちょっと心配に思っている人もいるかと思います。宿泊学習ではいつもの学校生活とは違った場面も起ありますが、通級指導や教育相談に来ている友だちや先輩たちはどのような工夫をしたのでしょうか。みなさんの工夫例を紹介します。

補聴器や人工内耳を外している
時が不安だな…



お風呂のときや寝るときには、補聴器や人工内耳を外しますね。一緒にお風呂に入る人や同じ部屋の友だちには、耳のことを話しておくで安心です。「お風呂のときは、会話がしにくいんだ」、「聞こえなくて起きられないかもしれないから、起こしてほしい」など。どう言えばいいかわからない人は、相談してください。一緒に考えましょう。友だちに直接言うのが恥ずかしければ、担任の先生に相談しても良いです。きっと力になってくれます。

班別で活動するときには、ロジャーマイクを班長に使ってもらう人が多いようです。見学先の職員の方が説明してくれる場面などでも、お話をする方にマイクを渡して使用をお願いできるといいです。

スピーカーや放送の音は、人の声よりも聞こえにくいという人もいますね。前もって先生や友だちにそのことを伝えておくと、聞きとれなかった時に「今、なんて言った？」と確認しやすくなると思います

見学の時間、班別行動、まわり
ががやがやして音が聞こえに
くいときはどうしよう…



特別に持っていく
ものはあるの
かな…？



基本の持ち物は学校のしおりを見て準備しましょう。他にも用意してほしいものとして、例えば以下のものがあげられます。

- 乾燥ケース（補聴器や人工内耳を外した時はケースに入れます。乾燥もできますし、紛失防止にもなります。）
- 補聴器の予備の電池（わかりやすくポーチなどに入れましょう。）
- 人工内耳の充電器
- ロジャーマイクやミニマイクとその充電器
- 人工内耳装用者カードの写し など…

持ち物は、できるだけ自分で用意しましょう。大変なところは、おうちの人に手伝ってもらってもいいと思います。でも、任せきりにはしないことです。バッグのどこに、何が入っているかわかっていると、必要な場面でスムーズに取り出して使えます。

中には、高額なものや、とても大切なものもあります。夜間の充電はどこでするのかななどを、事前におうちの人や学校の先生と、よく相談しておきましょう。

他にも心配なことがあったら、教えてください。一緒に考えましょう。楽しい宿泊学習になるといいですね！



水泳の授業について

水泳の授業のときには補聴器や人工内耳を外すので、いつものようには聞こえません。水泳の学習時の配慮にはどのような例があるかを紹介します。

★水泳の授業における支援の実践例

- 帽子の色を変えて、目立つようにする。
- 帽子や水着にワッペンなどの目印をつける。
- ホワイトボードに授業の流れを提示する。
- 手のサインを決めておき、合図を出す。
- 列は2列目辺りで、様子を見てから活動できるようにする。



※人工内耳の防水カバーを着けている人もいます。

専用の防水カバーがあればプールでの装用が可能になります。

絵カードでの支援

水泳の授業で使える絵カードがあります。データで送付することができますので、すぐにお使いいただけます。希望される方はお気軽にご相談ください。



授業の流れや、今やることがわかる！

★補聴器や人工内耳は水気が大の苦手です。授業の前後には次のことに気をつけましょう。

授業の前…いつ補聴機器を外すのか、どこに保管しておくのかを決めておきましょう。



水気から守るため、そして紛失を防ぐために、乾燥ケースに入れます。

授業の後…髪や耳の裏をよく拭いて乾かしてから、補聴機器をつけましょう。



- 髪を拭くためのタオルを余分に持っていく
- ドライヤーやタオルキャップを使う (学校の先生とよく相談しましょう) など

令和8年度「夏の交流会」(旧 サマースクール)のお知らせ

毎年、聾学校通級親の会で開催してきた「サマースクール」を、今年は「夏の交流会」と名前を変えて行います。活動内容は例年通りです。普段は会えない友だちと遊ぶことができますし、保護者同士の情報交換の場にもなります。難聴を持つ先輩の講演会では、貴重なお話も聞けます。みなさんぜひご参加ください。

日時

令和8年7月30日(木)

場所

群馬県立聾学校

*会員の方には、後日詳しいお知らせを送ります。